

全校朝会の話 4月15日(月)

新学期になって一週間がたちました。新しい学級にも慣れてきましたか。

皆さんの教室に「あいさつは 人の心を なごませる。」というものがはってありますね。今年度も「挨拶あふれる石東小」をキャッチフレーズとしてやっていきます。先週の皆さんの様子を見ていると、挨拶ができる子が増えてきたなどうれしく思っています。挨拶をする人も挨拶をされる人もとてもよい気持ちになります。「おはようございます。」だけでなく、「こんにちは。」「さようなら。」「よろしくおねがいします。」などしっかりと挨拶をしていきましょう。学校だけでなく、おうちや近所の人にも挨拶ができるといいですね。

合わせて返事もしっかりとできる子になってもらいたいです。先生に名前を呼ばれたら「はい」と元気よく挨拶をしましょう。

あいさつと同時にお辞儀をすることもありますね。これから校長先生が2つのお辞儀をしてみます。比べてみましょう。(2例示す)

どうでしたか。相手の目を見てあいさつができるのは、後の方ですね。難しい言葉で「語先後礼」といいます。「言葉を先に、礼を後に」という意味です。高学年の人は、ぜひチャレンジしてみましょう。この話は昨年度もしましたが、とても大切なお話ですので、年度初めにもう一度皆さんに伝えました。